



3daysチャレンジ

「中学生社会体験チャレンジ」事業が行われました

中学生に社会体験を通して広い視野と自立心を養ってもらうため、町内の中学2年生が、42か所の事業所で社会体験を行いました。

松伏中学校 体験生徒105名 11月8日(火)～10日(木)

<吉川松伏消防組合 松伏消防署>



〔体験生徒〕左から
三橋 由詩さん
谷ヶ崎 久也さん
政山 元紀さん
成田 貴生さん

Q: どのような仕事をしているのですか?

A: 車両点検、放水訓練、救助訓練、心肺蘇生法・AED取扱い訓練などです。

Q: 実際に体験してみてどうですか?

A: 消防士が人助けする姿をカッコいいと思い消防署を希望しました。実際に体験してみると、救助服を着て、さらにポンペを背負っての救助



訓練などかなり辛く、仕事は大変だなと感じました。でも、同時にやりがいや達成感をとても感じ、ぜひまた一緒に訓練をしたいと思います。

事業所の方のコメント: 消防救助訓練を職員と一緒に実施しました。非常に熱心で、興味深く取り組んでいました。

<特定養護老人ホーム 三戸里園>



〔体験生徒〕左から
村上 さくらさん
久住 優月さん

Q: どのような仕事をしているのですか?

A: 利用者さんの入浴後の髪の毛のドライヤーかけ、喫茶コーナーでのお手伝い、クリスマス装飾づくりなどです。

Q: 実際に体験してみてどうですか?

A: 喫茶のお手伝いでは、利用者さんといろいろなお話をするのが楽しかったです。なかなか利用者さんの名前が覚えられず、大変でしたが、ありがとうございますと言ってもらうと、とてもやりがいを感じました。クリスマス装飾づくりはとても楽しく、飾りつけができれば、見に行きたいです。色々な仕事できて楽しかったですが、毎日続けるには大変だと思いました。



事業所の方のコメント: しっかりと元気よく仕事をしてくれました。利用者さんにも笑顔でやさしく接してくれるので、とてもありがたいです。この仕事にも興味を持ってもらえたらうれしいです。

松伏第二中学校 体験生徒196名 11月16日(水)～18日(金)

<秀花園>



〔体験生徒〕左から
北澤 透海さん
関根 優斗さん
長谷川 謙さん
古川 竜規さん

Q: どのような仕事をしているのですか?

A: 下葉かき(下の方の不要な葉を取り除く作業)などです。

Q: 実際に体験してみてどうですか?

A: きつい姿勢で作業を続けるので、腰が痛くなることが辛かったです。一つ一つの作業を丁寧にやるのはもちろんですが、どうやったら効率が良いかを考えながらやるのが楽しく、作業を終えた場所がきれいになっていく姿を見るのがとても気持ちよかったです。



事業所の方のコメント: お金を稼ぐことの大変さを学んでほしいと思いました。皆、素直で熱心に取り組んでくれました。

<カインズホーム松伏店>



〔体験生徒〕左から
津田 健輔さん
上原 雅峰さん
八板 翔吾さん
鈴木 誉也さん
増田 直哉さん

Q: どのような仕事をしているのですか?

A: 商品の前出しや補充、POPの取り付け、接客対応などです。

Q: 実際に体験してみてどうですか?

A: 最初、思った以上に声が出なくて、お客様に話しかけられると、とても緊張しました。仕事になれてくるとだんだん声も出るようになり、礼儀の大切さを学ぶことができました。棚を整理する作業では、一人でできない作業もあり、仲間がいて良かったと感じました。



事業所の方のコメント: 3日間とおして個人が成長したと思います。お客様とふれあう楽しさを実感できたと思います。

中学生の受け入れにご協力いただいた事業所の皆さん、ありがとうございます。